

# 中・大規模建築物の木造木質化支援事業（産業労働局）



## 目的

中・大規模建築物の木造木質化に対する設計・施工段階からの支援により、事例の増加、全国各地の木材利用・森林整備を促進

## 対象事業

**主要構造部に国産木材を一定以上使用する  
対象施設の建築に係る実施設計・建築工事**

## 対象施設

**東京都内の中・大規模の民間施設  
(オフィスビルや商業施設等)**  
※住宅部分は対象外（社宅・寮・これに類するものは可）

## 事業申請対象者

**都内において、中・大規模の民間建築物を  
新築または改築する者**

詳細はHP参照

(公財) 東京都農林水産振興財団 HP (<https://www.tokyo-aff.or.jp/site/forest/33227.html>)

## 補助率等

### 設計支援

建築物の実施設計に係る経費の**2分の1以内**  
**▷下限額500万円・上限額5,000万円**

### 施工支援

建築物の施工（工事委託等）に係る経費のうち、  
木造木質化に係る経費の**2分の1以内**  
**または建築工事費の15%以内**  
**▷下限額5,000万円・上限額 5億円**

## 申請期限

実施設計・建築工事とも**令和8年9月30日締切**

## <申請フロー（施工支援）>

事前相談

申請書提出

審査会

交付申請

着手  
(中間報告)  
竣工

完了検査

実績報告

補助金支出

# 中・大規模建築物の木造木質化支援事業（産業労働局）



補助要件（以下の全てを満たすことが必要）

## ア. 建築物の規模

### 木造の場合

- 延床**500m<sup>2</sup>**以上
- 4階建以上**  
(耐火・準耐火は3階建以上)

### 混構造の場合

- 延床**1,000m<sup>2</sup>**以上

## イ. 主要構造部に

### 国産木材を一定以上使用

#### 木造または一部木造の場合

**0.15m<sup>3</sup>/m<sup>2</sup>**

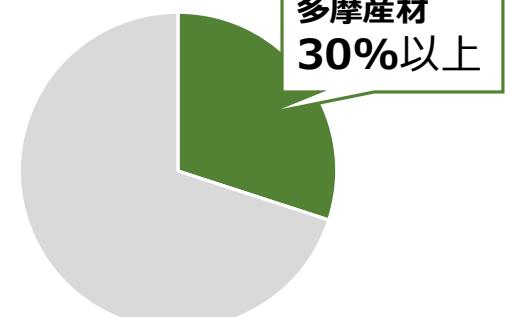
#### 混構造の場合

**0.05m<sup>3</sup>/m<sup>2</sup>**

## ウ. 使用する国産木材に一定以上

### 多摩産材を使用

**多摩産材  
30%以上**



または**200m<sup>3</sup>**以上

## 設計支援

令和9年2月末日までに実施  
設計委託の支払いを完了し、  
工事着手した上で、補助金の  
請求ができること

## 工事支援

令和13年2月末日までに工事  
請負代金の支払いを完了し、  
補助金の請求ができること

## エ. 建物の耐久性確保について

設計上の配慮や維持管理、  
メンテナンス等に関する  
十分な配慮があること

## オ. 森林資源の持続可能性に配慮

した木材・木材製品を調達する  
計画があること

## カ. 木造建築物の普及に寄与できること

- 完成建築物内にプレートを設置
- 木造建築物の普及啓発への協力
- 建築写真の提供 等

**木の街並み創出事業**をはじめ  
他の補助金との併用可！  
(※要相談)

詳細はHP参照

(公財) 東京都農林水産振興財団 HP (<https://www.tokyo-aff.or.jp/site/forest/33227.html>)

# 中・大規模建築物の木造木質化支援事業（産業労働局）



## 補助金交付決定事例



© FUMITO SUZUKI



© FUMITO SUZUKI

**竹中育英会学生寮**



**コモンズ立川立飛**



**東京農業大学学生寮**



**H10芝公園**